

●利根川のいちばんはじめの一滴は?

川の子ども新聞



利根川博士に聞く

利根川のいちばんはじめの一滴は?

ボトム(ボ) はかせ、「ものには、はじまりがある」って言うでしょ?

利根川博士(博) なんじゃ、急に?

利根川のいちばんはじめって、どこな水源があるんじやよ。

利根川博士(博) だから、その水源つて、どのあたりなの?

利根川博士(博) なんじゃ、おまえはその水源で「ボトン」と生まれたというのに、そんなことも知らんのか?

利根川博士(博) だつて、生まれたときのことなんて、だれもおぼえてないでしょ?

利根川博士(博) ううむ…、それもそうじやな。

利根川博士(博) ほんとに、利根川のいちばんはじめの一滴つてあるの?

利根川博士(博) ふむ。そもそも川には、ひとつ本流とたくさん支流があつてな。いろんな流れが集まって川はできるんじや。

利根川博士(博) ということは、川のはじまりもいろんなところにあるわけだね。

利根川博士(博) 博士といにはそういうことになるが、しかし、本流のはじまりを、その川のはじまりとしておるわけじやよ。利根川も本流をずっとたどると、それはじまりにいきつくわけじやな。

利根川博士(博) そこは?

利根川博士(博) さよう、大水上山の「三角雪田」とよばれておるところなんじや。

利根川博士(博) さんかくせつでん

利根川のはじまりは大水上山

博 大水上山というのは群馬県のいちばん北、
「鶴舞う形」の羽のいちばん先のところにそびえている山じや。

ポ 群馬と新潟との県境だね。

博 さよう。標高は1831メートルで、その南東の斜面に「東小沢」とよばれる小さな沢があるんじや。この沢がはじまるところに「三角雪田」があるんじやよ。だいたい標高1800メートルくらいじやな。

ササの草原が広がる大自然

博 あたりには一面「チシマザサ」というササの草原が広がつておる。ともかく、たどりつくのはタイヘンじやが、ひろびろとして、大自然そのものという感じのいいところじやよ、うん。

ポ へえ、自分の生まれたところ、はじめてわかつた。

博 あたりには一面「チシマザサ」というササの草原が広がつておる。ともかく、たどりつくのはタイヘンじやが、ひろびろとして、大自然そのものという感じのいいところじやよ、うん。

ポ へえ、自分の生まれたところ、はじめてわかつた。

博 え? いや

ボ え? いや
じやつたかな

ボ ねえ、行ってみようよ、こんど!

博 ZZZZ:(寝たふり)

博 奥利根は雪のふかいところじや。V字の谷には「雪渓」、すこしひろがりのある谷には「雪田」といって、とくに雪のあつまるところができる。大水上山の「三角雪田」もそういうところなんじ

三角雪田の雪どけ水の一滴から



大水上山にある「利根川水源」の碑

